

第 32 回中国地区教職員バドミントン選手権大会 連絡事項（競技・審判上の注意）

(1) 総務関係

① プログラムの訂正・確認について

- ・ 選手，監督の変更は監督会議をもって最終のものとする。
- ・ 変更がある場合は，監督会議の席で申し出ること。

② 開会式，表彰について

- ・ 開会式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行わない。従って、競技上並びに体育館使用上の注意等の連絡事項を、各県で周知徹底すること。
- ・ 10時30分より、中国地区教職員バドミントン連盟表彰（技能賞・功労賞）表彰を行う。それに引き続き、優勝杯の返還を行う。表彰該当者並びに優勝杯返還代表者は5分前までに集合すること。

前回大会（第29回広島大会） 団体一般の部優勝 鳥取県

団体壮年の部優勝 山口県

前年度優勝県名のアナウンス後，中央で返還。

- ・ 大会における団体戦の表彰は団体戦終了後に，個人戦の表彰は種目ごとに試合終了後適宜行う。

(2) 競技関係

① 2022年度(公財)日本バドミントン協会の競技規則，大会運営規程および公認審判員規程により行う。

② 個人戦単は原則トーナメント戦とし，3位決定戦は行わない。個人戦男女複，混合複はリーグ戦またはリーグトーナメント戦とする。また，個人戦リーグ戦の順位決定は，勝数，取得ゲーム率，取得ポイント率で決定する。ただし，勝数が同じでお互いの対戦がある場合は，その勝敗を優先する。また，棄権があった場合は，主管県に一任するものとする。

③ 競技運営の都合上，コートまたは試合時間を変更することがある。

④ 第1ゲームと第2ゲームの間に60秒を超えないインターバルを認める。

ファイナルゲームの場合は，120秒以内とする。また，進行状況によって，連続試合を行う場合は，試合（マッチ）終了後，10分以内とする。

⑤ サイドコーチは，競技規則の範囲内のものとする。

⑥ 選手は，背面に大会要項で示されたゼッケンを必ず着用すること。

その際、背面中央には漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県のみを、文字の大きさは、横30cm、縦6～10cmの範囲で明示すること。ゼッケンを使用する場合、明示した布をピンで固定する場合は、四隅を止めること。

⑦ 体育館のフロアにおいて飲食はできない。ただし蓋付きの飲料水の持ち込みは認めるが、選手が持参した入れ物（ラケットバック等）に入れてください。

団体戦は次の通りに行います。

- ⑧ 団体戦のオーダー用紙は、全試合分配付するので、進行の妨げにならないように速やかに進行係に提出すること。（放送で案内を出します。）
- ⑨ 団体戦は、変則予選リーグ後、決勝戦を行う。予選リーグの順位の設定は、勝ち点、取得マッチ率、取得ゲーム率、取得ポイント率で決定する。更に同率の場合は、当事者同士の対戦で勝ったチームを上位とする。ただし、棄権があった場合は、主管県に一任するものとする。

(3) 審判関係

- ① 団体戦予選リーグは、相互審判とする。（決勝戦は、主管県で行う。）
- ② 個人戦の審判は以下のように行う。
 - (1) タイムテーブル1段目の主審は本部が指名する。線審は所属県より1名ずつ連れてくる。
 - (2) 2段目以降の進行は、前の試合の敗者が主審、敗者が線審を行う。
 - (3) 前の試合が単であった場合には、敗者は所属県から線審を1名連れてくる。

※今大会の審判員が不足しています。勝者、敗者問わず選手皆様からのご協力をお願いします。
- ③ 審判の判定に関する抗議は認めない。
- ④ 体力や息切れを回復するために、プレーを中断してはならない。また、汗ふきや水分補給は主審の許可を得ることとする。
- ⑤ 使用シャトルは、主管県が準備したものを各県で購入し、選手が試合の都度持ち寄ることとする。(ヨネックス・ニューオフィシャル 1本 4200円で販売)
- ⑥ 色付き着衣を使用する場合は、日本バドミントン協会の審査合格品とする。

(4) その他（会場使用上の注意）

- ① シューズは、屋内用と屋外用を区別すること。
- ② 館内は禁煙。喫煙ブース(所定の場所)にて喫煙すること。
- ③ 練習時間は、17日(土) 9:00～10:15
18日(日) 8:00～8:50とする。
コート開放については、別途指示します。（各県2コートずつ解放予定）
- ④ 会場で購入したペットボトル、缶以外のゴミは各自持ち帰ること。
- ⑤ 貴重品の管理については、各自各県でよろしくお願いします。